No.027		名前	点数
花と植物編			／20

①	別名「牽牛花(けんぎゅうか)」といい、夏の朝に漏斗形の花を開く、 つるを伸ばして育ち、小学校の観察日記でも親しまれるヒルガオ科の植物は何？	
②	古代メキシコでは種子をトウガラシと混ぜ、苦い飲料として楽しんだ、 その種子を発酵・焙煎してチョコレートの原料にする熱帯の樹木は何？	
③	和名は「オランダセキチク」で、5月第2日曜日の贈り物の定番で、 赤やピンクなど色も豊富な、ナデシコ科の代表的な切り花は何？	
④	花が散ったあとに穴の並ぶ花托(かたく)が残り、仏像の台座にも表される、 泥の中に伸びる地下茎をレンコンとして食べる水生植物は何？	
⑤	秋になると銀色の穂が風に揺れ、田畑の実りを祝う十五夜の飾りにも使う、 別名を「尾花」といい、月見団子とともに供えられるイネ科の草は何？	
⑥	尾瀬の湿原で春の雪解けとともに姿を見せ、白い花びらに見える部分は、 実は葉が変化した仏炎苞(ぶつえんほう)であるサトイモ科の植物は何？	
⑦	モウセンゴケは粘り気のある葉で、ウツボカズラは袋のような葉で獲物を捕らえ、 消化した虫などから栄養分を吸収する植物の総称は何？	
⑧	1912年に日本がワシントンへ贈った桜の返礼として、アメリカから届いた、 北アメリカ原産で、春に白や淡い紅色の苞(ほう)が目立つ木は何？	
⑨	葉の縁に鋭いとげがあり、節分にはイワシの頭を刺した枝を戸口に飾る、 鬼を遠ざけるとされる、葉が硬いモクセイ科の常緑樹は何？	
⑩	葉の表面にある2個の孔辺細胞(こうへんさいぼう)に挟まれた小さなすき間で、 開閉によって二酸化炭素の取り込みや水分の蒸散を調節する穴は何？	
⑪	オヒルギの膝のように曲がった根や、ヤエヤマヒルギの支柱根が見られる、 熱帯・亜熱帯の河口など、潮の満ち引きを受ける場所の森林は何？	
⑫	木の幹がなめらかで、猿でも滑りそうだという例えが名前の由来となり、 「百日紅」とも書き、夏から秋にかけて花を咲かせる木は何？	
⑬	花穂が子犬の尾に似ることから名がつき、手で揺らすと猫がじゃれる、 「猫じゃらし」の別名で知られ、道端にも生えるイネ科の草は何？	
⑭	紫色の花から赤い柱頭(ちゅうとう)を取り、乾燥させて香辛料にする、 パエリアやブイヤベースの色と香りづけに使われるアヤメ科の植物は何？	
⑮	紫色の花が舞楽でかぶる鳥兜(とりかぶと)に似ることから名づけられ、 根などにアコニチンという強い毒を含むキンポウゲ科の植物は何？	
⑯	葉も茎も根も持たず、ブドウ科のつるに寄生して栄養を得る植物で、 腐肉のようなにおいで虫を誘い、最大種が巨大な1輪の花を咲かせるのは何？	
⑰	フランスでは5月1日に贈る習慣があり、別名「君影草(きみかげそう)」の、 初夏に白い小さな釣り鐘形の花を下向きに咲かせる植物は何？	
⑱	愛知県の渥美半島で栽培される菊で、夜の温室に明かりがともり、 花芽の形成を遅らせ、開花と出荷の時期を調節して育てる菊を何という？	
⑲	日が暮れると左右の小葉を合わせて閉じ、眠るように見えることが名の由来で、 「合歓木」とも書き、淡い紅色の花を咲かせるマメ科の木は何？	
⑳	夕方に花が開くため英語では「4時の花」とも呼ばれ、色もさまざまな、 黒い実を割ると白い粉が出てくることが名前の由来の草花は何？	